

和歌山県

データ利活用

コンペティション

データ利活用推進県
わかやま



和歌山県PRキャラクター
「きいちゃん」



データを活用したアイデア募集!

全国の高校生※1、大学生※2から政策アイデアを募集します

※1 高専生を含む ※2 大学院生を含む

募集テーマ

- ◆高校生部門
高齢者が活躍できる社会づくり
- ◆大学生部門
Uターン就職・若者の定住促進

表彰・副賞

大賞	(各部門1点)	商品券	20万円
データ利活用賞	(各部門1点)	商品券	5万円
政策アイデア賞	(各部門1点)	商品券	5万円

募集期間

平成30年9月3日(月)

～ 10月16日(火)

【お問い合わせ先】

和歌山県 企画部 企画政策局 企画総務課
(和歌山県データ利活用推進センター)
電話：073-488-2430
e-mail：e0201001@pref.wakayama.lg.jp

【主催】和歌山県

【後援】内閣府、総務省、文部科学省、経済産業省
一般社団法人 日本統計学会
国立研究開発法人 科学技術振興機構

※詳細は県データ利活用推進ホームページを参照してください。

<http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/020100/data/index.html>

HP QRコード→



第2回 和歌山県データ利活用コンペティション募集要項

募集テーマ

○高校生の部	あなたがゆかりのある地域(都道府県単位や市区町村単位のほか、任意の地域設定も可)の高齢者の暮らしに対する現状・課題を分析し、高齢者がよりいきいきと暮らし、地域社会の中で活躍するための施策を提案してください。 なお、高齢者が活躍できる社会づくりに取り組むためのテーマとして、高齢者の就労の促進・健康維持・介護予防のための取組等のような切り口で施策提案していただいても構いません。
○大学生の部	あなたがゆかりのある地域(都道府県単位や市区町村単位のほか、任意の地域設定も可)の若者の人口流出に対する現状・課題を分析し、Uターン就職や若者の定住を促進するための施策を提案してください。 なお、Uターン就職・若者の定住促進に取り組むためのテーマとして、雇用の場の確保や若者が戻ってくる魅力的なまちづくり等のような切り口で施策提案していただいても構いません。

応募要件

- ① データを分析した、エビデンス(客観的証拠)に基づく施策提案であるとともに、応募者が発案したオリジナルなもの、第三者の著作権を侵害していないものに限りします。
- ② 国や他の都道府県・市町村、その他民間機関等が主催するコンテスト等において受賞歴のある作品を内容の変更なく応募することは不可とします。
- ③ 分析に使用するデータや分析ツールについて使用制限はございません。ただし、参考にした既存の統計や分析結果等がある場合は、必ずその旨を応募用紙にご記入ください。
- ④ 平成31年1月19日(土)に開催する最終審査会に参加可能であること。

募集期間

参加申込受付:平成30年9月3日(月)～平成30年10月16日(火)まで

応募用紙受付:参加申込受付日～平成30年10月16日(火)まで

募集区分

- 高校生の部(高等学校、高等専門学校1年から3年まで、専修学校高等課程、特別支援学校高等部の在学学生)
 - 大学生の部(大学、大学院、短期大学、高等専門学校4年・5年、専修学校専門課程・一般課程の在学学生)
- ※1 高校生の部に参加される場合は必ず指導教員を1名付けてください。
※2 参加については、複数人でのグループ参加も可能です。また、学校等の垣根を越えた編成も可能とします。

審査の流れ

一次審査
(書面審査)



最終プレゼン審査
(審査委員による最終審査)

最終審査日時と会場

日時:平成31年1月19日(土)13:00～17:00(予定)

会場:和歌山県民文化会館小ホール 和歌山市小松原通り1-1

表彰

- 高校生の部:大賞1点、データ利活用賞1点、政策アイデア賞1点を表彰いたします。
 - 大学生の部:大賞1点、データ利活用賞1点、政策アイデア賞1点を表彰いたします。
- また、最終審査会参加者に、協賛企業賞が贈られます。

応募／問合せ先

ご応募・お問い合わせはこちらです▶:e0201001@pref.wakayama.lg.jp

☎073-488-2430

※応募方法はメールのみとします。